

こどもとしょかん 令和5年 10~11月 あかべえ展示コーナー




タイトル


著者名

出版社


請求記号

 『ほん』
 デイビッド・マイルズ // 作
 ナタリー・フープス // 絵
 上田 勢子 // 訳
 堀切 リエ // 訳
 子どもの未来社 E/ホ


「ほん」が生み出す世界の広がりをおどやかに描く。いろんな発見や冒険がキミを待っているよ。

 『ほんのなかの
ほんのなかのほん』
 ジュリアン・バール // さく
 シモン・バイイ // え
 木坂 涼 // やく
 くもん出版 E/ホ


浜辺に落ちていた本を開くと…？本の中にほんとうに本がある！くり返しを楽ししいしかけ絵本。

 『本の声听取了きました』
 ささき みお // 絵
 横山 寿美代 // 監修
 少年写真新聞社 E/ホ


図書館から聞こえてきたのは、傷ついた本たちのおしゃべり。本を大切にすることを育てる絵本。

 『ほんのにわ』
 みやざき ひろかず // 作
 偕成社 E/ホ

亡くなった父の写真に写った「ほんのにわ」を探す庭師。心があたたまるふしぎな庭の正体とは？


 『ほんなんてだいきらい!』
 バーバラ・ボットナー // ぶん
 マイケル・エンバリー // え
 さんべりつこ // やく
 主婦の友社 E/ホ


図書室の先生がたくさんの本をすすめてくれるけど、気に入る本がぜんぜん見つからない。「あたし」がお気に入りの本と出会うきっかけを描いた絵本。

 『ほんをよむのに
いいばしょは?』
 シュテファン・ゲンメル // 文
 マリー・ジョゼ・サクレ // 絵
 齊藤 規 // 訳
 新日本出版社 E/ホ

音や風にじゃまされて、なかなか本が読めないこねずみのニリィは、すてきなことを思いつく。

●●●●●●●●●● **本ができるまで** ●●●●●●●●●●

 『本のことわかる本 1
調べよう!
文字のはじまりと本の歴史』
 稲葉 茂勝 // 文
 能勢 仁 // 監修
 ミネルヴァ書房 020/イ-1

 『ブックデザイナー』
 スタジオ248 // 編著
 六耀社 022/ブ

